

## 心に残る文化財子ども塾 出雲市立中部小学校

### 1. 活動の概要

5月25日（水）の4校時と5校時を利用して、出雲市立中部小学校で大仏パネルづくりを行いました。「奈良の大仏の巨大さと、込められた思い」をテーマに、奈良の大仏の実物大パネルを組み立てました。大仏パネルが完成したらみんなで記念撮影を行い、最後に大仏造営当時の様子を、クイズを交えて説明しました。

### 2. 活動の様子



▲みんなで協力して作業しました。



▲完成した大仏に寝そべて  
大きさを実感しました。

### 3. 活動を終えて

#### ① 児童の皆さんから

- ・大仏パネルをつくるときに、みんなが協力してできて良かったし、楽しかったです。
- ・ちがう歴史のことも、パネルなどにしてやりたい。
- ・奈良に行って本物を見てみたいです。
- ・約1300年前にこんなに大きいものが建てられていたことが分かった。

#### ② 担任の先生から

- ・大仏の大きさが実感できた
- ・アクティブに動け、大きさを実感できた。

#### ③ 古代出雲歴史博物館から

参加された児童のみなさんが積極的に参加してくれました。できあがった大仏を間近で見ると、その大きさに驚いているようでした。体験を通じて、歴史への興味をもって

もらうことができたのではないかとおもいます。今後は、職員による大仏の解説の部分でイラストを用いるなどして、さらに分かりやすく伝える工夫をしていきたいと思っています。